

KAKEHASHI



R2.6.30 Vol.45

発行:岩手県ふるさと振興部市町村課

INDEX

I 応援職員のご紹介

- (1)大槌町 p2
- (2)陸前高田市 p4
- (3)釜石市 p6
- (4)大船渡市 p7


II 特集

- みちのく潮風トレイル p8

III Information p10



「鮭とひょうたん島の町」
(大槌駅観光交流施設)



大槌町
復興の状況を
写真でご紹介します。
<写真提供:大槌町>



「おしゃっち」
(大槌町文化交流センター&図書館)



大槌魚市場



町方の災害公営住宅と街並み



大槌川水門



情報誌名
「KAKEHASHI」は、
応援職員さん同士や、
派遣元自治体と岩手
県をつなぐ架け橋と
なればとの願いを
こめています♪



応援職員から

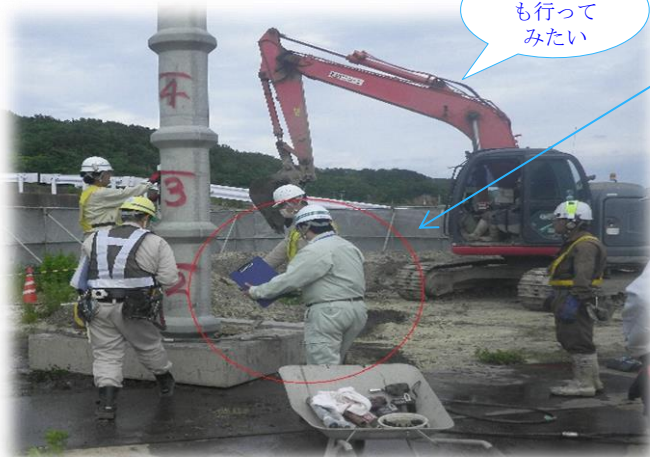
- ①井手 貴光
(いで たかみつ)
- ③R2.4.1～R3.3.31

②埼玉県川越市

④復興推進課統括管理班

⑤着任当初は生活環境や業務内容の違いに不安や戸惑いがありましたが、約2か月が経ち周囲の職員に助けられ慣れてきたところです。

外出自粛が続いていたため、東北の魅力を十分に満喫できていないのが残念ですが、これからは、地元職員や同じ派遣職員の仲間とともに地元のおいしいものを食べ、地域の人々とふれあい、東北の魅力を満喫し、それを活力に復興への力添えができればと思います。



温泉にも行ってみたい

赤丸が井手さん(新町の野球場建設現場にて)



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

大槌町安渡地区の防潮堤工事(海側の商業用地の造成工事)現場にて



- ①桐山 真一(きりやま しんいち)
- ②岩手県雫石町
- ③ R2.4.1～R3.3.31
- ④復興推進課都市整備班(津波復興拠点整備事業)
- ⑤今年の4月から復興推進課に派遣され、津波復興拠点整備事業を担当しています。

復興推進課は、復興10年目を迎え、各事業忙しい時期ではありますが、中野課長をはじめ課員の皆様に教えていただきながら、日々業務を行っています。

また、仕事以外でも野球やゴルフ、海釣りなどにもお誘いいただき、交流を深めています。

コロナが終息した際には、家族や友人を招待し、おいしい海の幸を食べて、遊んで、飲んで、被災地を支援していきたいと思います。



- ①中野 智洋(なかの ともひろ)
- ②復興推進課
- ③「井出貴光さん、桐山真一さんへ」

震災から9年を経た今、多くの復興事業が完了し、被災者の方々においても、住まいの再建が佳境を過ぎた感があります。

現在の復興の現場では、防集移転元地の再整備や事務事業の整理に追われる日々を過ごしています。

こうした中、支援の志を風化させず派遣に身を置く皆様、また派遣元の自治体に対しましては、言葉に尽くせぬ感謝の念を抱いております。

昨今のコロナ禍の影響も懸念されますが、お体を大切に引き続きのご助力をお願いします。

①氏名 ②所属 ③一言

派遣先職員から



桐山さん 中野課長 井手さん





応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①野村 浩平 (のむら こうへい)
 ②大阪府箕面市 ③R2.4.1～R3.3.31
 ④環境整備課工務班 (建築設計積算、工事に関する業務)
 ⑤箕面市からは、震災後から継続的に多くの職員が派遣職員として、大槌町での勤務を経験しています。私も先輩、上司からの襷を受け継ぎ、大阪から初めて東北へやって来ました。現在は環境整備課に所属し、主に建築設計積算や工事に関する業務を行っています。町内の建築物の解体や新築に対しては様々な思いや意見があるかと思いますが、素晴らしいまち大槌町の将来に貢献できるよう取り組みますのでよろしくお願いいたします。



休日は応援職員の方々とゴルフに出かけることも

派遣先職員から

- ①金野 匠 (こんの たくみ)
- ②環境整備課
- ③「野村浩平さんへ」

当課にも多数の派遣職員の方がおられますが、同じ班の野村技師には、仮設建築物の解体、公共施設の新築設計業務を複数担っていただいております。連日、事業課等との打合わせや現場立会でご苦労をおかけしており、体調には気を付けていただきたいと思います。

派遣職員の方々には派遣元を遠く離れ、不慣れな土地での勤務、今般のコロナ禍により、心身共に多大な負担をおかけしていると思います。皆様もくれぐれも体調には気をつけていただきますようお願いいたします。



- ①氏名 ②所属 ③一言

大槌町

復興の状況を写真でご紹介します。
 <写真提供:大槌町>

安渡漁港係船場



小槌川水門



大槌町役場と周辺の街並み



大槌駅周辺の街並み





応援職員から



バイクが趣味で
県内のツーリン
グが楽しみ

- ①大杉 直也 (おおすぎ なおや) ②愛知県名古屋市
- ③R.2.4.1～R.3.3.31 ④地域振興部商政課 (産業・雇用関係業務)
- ⑤名古屋市では、農業関係の業務をしていました。規模は小さいですが名古屋市内にも農業があるんですよ。名古屋市農業センター (delaふぁーむ) という農業公園もあります。

宣伝はさておき、陸前高田市に来た動機は、①産業の業務を学んでみたかったこと、②他の自治体で働いてみたかったこと、③東北へ行ってみたかったからです。

こちらに来てまだ2か月ですが、来てよかったと日々感じています。微力ではありますが、お役に立てるよう努めてまいります。



- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



こんの直売
センターの
磯ラーメン
とホヤ酢は
最高の組み
合わせ!



- ①熊谷 大輔 (くまが いだいすけ)
- ②岩手県盛岡市 ③R.2.4.1～R.3.3.31
- ④市民協働部被災者支援室 (被災者の住宅再建に係る事業)
- ⑤【職場紹介】着任当時は、初めての仕事に戸惑うことも多かったのですが、周りの優しい皆様に助けられながら、楽しく仕事をしております。職場は、とてもアットホームな雰囲気、風通しもいいです。現在は、仮設庁舎ですが、来年度には新庁舎ができる予定です。

【陸前高田市紹介】海を見られますし、気候もおだやかで、とても過ごしやすいいところです。広田湾でとれる牡蠣は絶品ですので、ぜひ食べに、「アバッセ (一緒に行きましょう!)」。(「アバッセ」は中心市街地「商業・図書館複合施設 abasse TAKATA」の名称にもなっています)

派遣先職員から



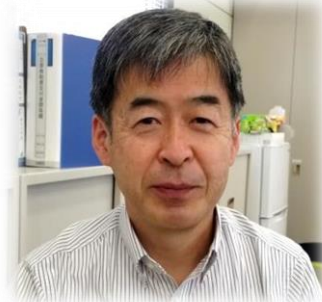
- ①菅野 洋 (かんの ひろし)
- ②地域振興部商政課
- ③「大杉直也さんへ」

大杉さんには、4月から名古屋市より赴任いただき、新たな起業家の育成支援と雇用の拡大に御尽力いただいております。

赴任早々、コロナ対応に追われながらも、市民ファーストの対応と、何が正しいのか常に疑問を持って業務を進める姿勢には頼もしさを感じています。

とても真っすぐな方で、このままずっと…と思いますが、健康を第一に、陸前高田市の発展に向け今後ともお力添えをお願いいたします。

- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①大和田 浩之 (おおわだ ひろゆき)
- ②市民協働部被災者支援室
- ③「熊谷大輔さんへ」

熊谷さんには、4月から盛岡市より赴任され、被災者支援の担当として被災者のみなさまの住宅再建のためにご尽力いただきありがとうございます。

被災者のみなさまの住宅再建に係る各種補助金の申請や相談等の件数も多く、ご苦労もあるかと思えます。

健康には気を付けていただきながら、被災者のみなさまの再建が一日でも早く図られるよう、お力添えをお願いします。



応援職員から

- ①鹿野 正雄（しかの まさお）
- ②JICA（独立行政法人 国際協力機構）

③R2.4.1～R4.3.31 ④地域振興部観光交流課（定住交流係で移住定住・国際交流事業他を担当）
 ⑤今年4月から、JICA再任用職員として陸前高田市でお世話になっています。

日本各地の自治体では、国際協力に関わることも多くなっており、また、オリ・パラ関係もあり（陸前高田市はシンガポールの復興ありがとう／共生社会ホストタウン）、今後ますます国際的な交流活動が増えていくと思われます。今まで、中南米や旧ユーゴスラビア、中央アジア・コーカサス地域などを中心に、青年海外協力隊他の活動支援をしてきました。

今回、祖父出身（岩手県にも近い宮城県若柳で古武道の柳生心眼流師範）の東北の地で、これらの経験を活かすことができれば幸いです。



我が家の猫たちと

宮崎大学勤務時にミャンマーで

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①皆川 繁雄（みなかわ しげお）
 ②復興庁 岩手復興局 ③ R1.9.1～R3.3.31 ④建設部都市計画課
 ⑤昨年3月に陸前高田市に隣接する住田町役場を退職しましたが、復興庁が被災地への派遣職員の募集をしていることを知り、自分でも何か役に立てることがあればと思い応募しました。

岩手県人の自分が言うのも何ですが、岩手には四季のめりはりと共に人柄を温厚にする風土があるのでは。

職場は和気藹々としているし、仕事柄現場に出る機会も多い中で、改めて海あり山あり、丘陵地ありの風景に惹かれています。（住田町には海がありません・残念!?)

注?...
 撮影のためマスクを外しています。



趣味は映画鑑賞
 早く安心して見られるようになってほしい



派遣先職員から

- ①村上 聡（むらかみ さとし）
- ②地域振興部観光交流課
- ③「鹿野正雄さんへ」

鹿野さんには、4月からJICAより赴任いただき、主に移住定住業務と、海外との交流事業を担当いただいています。

海外でのお仕事の経験が豊富なことから、適応能力が際立っており、短期間で方言もマスターし、すでに市民対応も抜群の安定感を見せています。また、語学も堪能なので、海外事業には絶対的に必要な人材となっています。

今後も持ち前のバイタリティとパワーで、陸前高田市の復興をともに進めていきましょう。



鹿野さんは短期間で気仙地方の方言もマスター!!

「おらえさ寄ってがっせん」

注釈)「私の家に寄って行ってください」

- ①氏名 ②所属 ③一言

①新沼 和人（にいぬま かずと）
 ②建設部都市計画課
 ③「皆川繁雄さんへ」
 皆川さんには、昨年9月から当課下水道係に来ていただき、工事の監督員業務や排水設備の審査業務を主に担当いただいております。
 復興事業が終盤を迎える中、豊富な経験と知識を生かし、即戦力として力を発揮していただいている皆川さんの存在を大変心強く感じております。
 今後も健康にご留意いただきながら、一緒に頑張りましょう。





応援職員から

- ①那須 隆俊（なす たかとし）
- ②岐阜県関市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④市民生活部市民課（市民登録係戸籍担当）

⑤職場の皆さんはみな温かく、アットホームな雰囲気です。毎日楽しく過ごしています。少しでも釜石市の皆さんのお力になれるよう、精一杯頑張ります。

岐阜には海がないので、夏になったら職場のみんなと海釣りに行きたいですね。

週末は釜石市民ホールの音楽スタジオに一人籠って、趣味のベースを練習しています。まるで某マンガに出てくる精神と時の部屋のように。



<釜石市民ホールTETTOの音楽スタジオにて>

- ①和泉 淳樹（わいずみ じゅんき）
- ②岩手県北上市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④市民生活部市民課（市民登録係住基担当）
- ⑤早いもので派遣にきてから2か月が経ちました。異なる環境に不安もありましたが、優しい方ばかりで沿岸ライフにも慣れてきました。

ここ最近で嬉しかったことは鹿の角をもらったことと飲み屋で知り合った方にうに丼をごちそうになったことです。

ようやく落ち着いてきたので、海鮮を食べたり、飲みに出たり、釣りやサーフィンに挑戦したり、悔いの残らない1年にしたいです。自身の成長と釜石への尽力を。様々な出会いに感謝です。



釜石に来て始めたバドミントン。平田小学校で各務さんや市の職員の方々と。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①各務 駿佑（かかむ しゅんすけ）
- ②岐阜県恵那市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④市民生活部市民課（市民登録係窓口業務担当）
- ⑤岐阜県恵那市から派遣されました各務駿佑です。

市民課市民登録係で住民票の発行や住民異動などの業務を行っています。いままで経験したことのない仕事で戸惑っていますが、周りの方の手助けで頑張っています。

仕事以外では車の窓を全開にして海沿いを流したり、バドミントンをしたりと充実した毎日を過ごしています。

1年という短い期間ですがよろしくお願いします。



職場の皆さんと、楽しいひと時



①氏名 ②所属 ③一言

- ①小笠原 達也（おがさわら たつや）
- ②市民生活部市民課
- ③「那須隆俊さん、各務駿佑さん、和泉淳樹さんへ」
那須さんには戸籍事務、各務さん、和泉さんには証明書発行、マイナンバー関連事務等を担当していただいています。
那須さん、各務さんは初の業務ですが、即戦力として働いていただいていますし、ベテランの和泉さんは係の中心となってお活躍いただいています。また3人とも朗らかな性格で、ムードメーカーとなっていただいています。
新型コロナの影響もある昨今ですが、せっかくなので今後は釜石のグルメ、観光等も満喫してもらえれば嬉しいです。



派遣先職員から



応援職員から

安比高原スキー場にて



サンメッセ日南のモアイ像と

- ①日置 忠隆（ひおき ただたか）
- ②東京都板橋区
- ③H29.4.1～H30.3.31、
R2.4.1～R3.3.31
- ④災害復興局被災跡地利用推進室
（被災跡地整備に関する業務）
- ⑤2回目の大船渡市になります。3年前に造成した小河原産業用地で、巨大なハウスでトマトの生産が始まっていて、復興のお手伝いが少し出来たのかなと嬉しく思っています。

今回、造成する中赤崎は、私が帰京する直前に、地元の強いスポーツ施設の要望があり、当時の派遣職員間では、難しい事業だと話していました。この事業実現のため努力し、熱意ある復興局職員の支えを受けながら造成工事を完了させたいと思っています。

話は変わりますが、準備から参加させていただいたお祭りなどのイベントなどが中止となり、本当に残念でしかたありません。地元の方々と触れ合う機会を見つけていければと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ①佐藤 克敏
（さとう かつとし）
- ②災害復興局被災跡地利用推進室
- ③「日置忠隆さんへ」

日置さんには、平成29年度に次いで、被災跡地利用推進室で二度目の応援をいただくこととなり、復興・創生期間を締めくくる即戦力の土木技師として、たいへん心強く感じています。

新型コロナの影響で、帰省や帰庁報告はおろか、外出もままならない状況で、歓迎会すらできず、心苦しく思っています。

早く？送り出していただいたご家族や板橋区のみなさんに感謝いたします。1年間、よろしくお願いいたします。



佐藤さん

日置さん

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

ホヤを初めて
食べて美味し
さを知った
趣味のジョギ
ングも始めたい



- ①中村 寛明
（なかむら ひろあき）
 - ②埼玉県越谷市
 - ③R2.4.1～R3.3.31
 - ④都市整備部建設課（道路工事の積算・監理）
 - ⑤初めての環境にバタつくこともありますが、大船渡の方々の優しさに支えられ、楽しく仕事させて頂いております。
- 海も山もない土地で育ったため、三陸の景色の美しさ、新鮮な食材には感動しきりです。この春は、椿にウグイス、タラの芽、生ワカメ…、先日挑戦したホヤも最高でした。
- 短い間ですが、季節毎の姿、味覚を味わえることを嬉しく思います。ここでしかできない経験を大切に、残りの期間も充実させたいです。

派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①熊谷 孝弥（くまがいたかや）
- ②都市整備部建設課
- ③「中村寛明さんへ」

中村さんには、今年度から土木技師として大船渡市の復興にご尽力いただき。心より感謝を申し上げます。

派遣先という慣れない環境の中でもひた向きに業務に取り組み、意欲的に業務を遂行していく姿に大変心強く感じています。

この1年間、ご苦勞をおかけしますが、健康に留意され、今後ともお力添えをお願いいたします。

最後に、長年貴重な人材をお送りしていただきました派遣元の職場やご家族の皆様へ心より感謝を申し上げます。

熊谷さん

中村さん



都市整備部建設課のみなさん

みちのく潮風トレイル①

～5回シリーズで紹介します～



出典：みちのく潮風トレイルHP
(<http://tohoku.env.go.jp/mct/>)

『みちのく潮風トレイル』は、令和元年6月9日、青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸4県28市町村をつなぐ、全長1000kmを超えるロングトレイルとして全線が開通しました。

その最大の魅力は、海の景観をダイナミックに感じるスポットの豊富さ、日本一美しい断崖やリアス海岸ならではの風景、恵み豊かな世界三大漁場など見どころが目白押しです。

自然が織りなす圧倒的な美しさのなかを、潮風にゆられながら進み、忘れられない感動を味わうことができます。

魅

①自然がつくりだした
見事な景色

②東北に住む人との
心温まる交流

③自然の脅威

津波の痕跡

力

④東北の暮らしが育んだ
歴史と文化

⑤自然の恵みがくれた
山海の幸とご当地グルメ

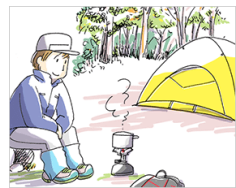
下トレイルの歩き方



①行先を決めましょう！

トレイルは事前の準備を抜かりなくすることが肝心。

快適で楽しく当日を迎えるための、ルートを選び方や下調べのチェックポイントなどの計画の立て方を確認しましょう。



②持って行くものを決めましょう！

計画を立てたら、服装と持ち物を準備します。舗装道路や海岸線、山道、林道などさまざまな道を歩くトレイルには、どんな装備が必要なのかを確認しましょう。



③トレイル歩きを快適に楽しむためのポイント！

トレイルの道を上手に歩くにはどのようにすればいいのでしょうか？

安全に目的地まで到着するためのコツとトレイルのマナーを押さえましょう。

【初心者へのおすすめグッズ】



ウインドシェル

海風が強いときの体温調整に重宝します。

軽量でコンパクトに折りたためるものだと荷物にもなりません。



魔法瓶

風にさらされると体が冷えるので、白湯や薄めた葛湯などの温かい飲み物を入れて持っていくことをおすすめします。



サコッシュ

登山や自転車用のサコッシュをリュックとは別に用意すると便利。おやつや地図、小銭入れが、立ち止まらずに片手でサッと取り出せますよ。



ハイドレーション

ザックに収納して歩きながらこまめな水分補給が可能。

脱水症状が防げるうえ、休憩時にまとめて水分補給するよりも消費する水の量が少なくて済む。



防水デジタルカメラ

夏場は海に入ることもあるので、塩水をかぶっても落としてもOKなタフなカメラが便利。

雨天時は地図を撮影しておけば、紙の地図代わりにチェックできる。



海用スリッポンサンダル

休憩時は靴を脱いでサンダルで寛ぎたい。足先が保護されているタイプなら岩場を歩くこともできる。

ずっと歩き続けることはおすすめできないけどね。

みちのく潮風トレイルは、歩く前には必ず<公式トレイルマップ>を入手し、みちのく潮風トレイルHPや名取トレイルセンター(<https://www.mct-natori-tc.jp/>)、サテライト施設で情報を集めて、計画を立ててから歩きましょう。

みちのく潮風トレイル②



野田村・普代村ルート(陸中野田駅～普代駅)

1泊2日、総距離数：約26.31km、所要時間：約7時間6分

※所要時間は、歩く速度や施設での滞在時間によって変わりますので、計画を立てる上での目安としてご覧ください。

出典：みちのく潮風トレイルHP
(<http://tohoku.env.go.jp/mct/>)

道の駅のだ(産直ばあふる、観光物産館ばあふる：山海の幸がざくざく！豊かな自然への期待が高まる)

歩き始める前に「道の駅のだ」で地元産の食べ物をチェック。ほうれん草などの新鮮な野菜や干し椎茸などの加工品、手作り惣菜、名物しだみ団子などが目白押し。

のだ塩ソフトクリームの販売所もあります。おいしそうなものがたくさんあるのは、豊かな自然がある証拠。期待が高まります。



陸中野田駅・道の駅のだ P WC
愛宕神社
宮古海岸

マリンローズパーク野田玉川(野田玉川鉱山跡地：マリンローズが眠る地下鉱山を探検)

風光明媚な十府ヶ浦の海岸線を南下し、山あいの道を行くと到着。

かつてのマンガン鉱山が観光坑道として公開され、採掘の様子が人形で再現されています。ここで産出されるバラ輝石は、日本では野田村でしか産出されないロードナイトの原石。キラリと光る原石にふれる地下の旅を楽しみます。



北山崎展望所

公益財団法人日本交通公社による全国観光資源評価の「自然資源・海岸の部」で最高ランクの特A級評価を受けた、北山崎の絶景をのぞむ展望所。

約8kmに渡って、高さ200mの断崖や大きな岩礁、いくつもの海食洞窟が続きます。その景色は、思わず立ち尽くしてしまうほど壮大です。

近くに、<北山崎ビジターセンター>があり、情報確認や休憩ができる。



鶺鴒神社(うのとりにんじや、写真は奥宮)

卯子酉山にある源義経北行伝説が残る神社。海上安全と大漁、縁結び、安産を願い、八戸から釜石周辺までの漁業者が参拝に訪れます。

5月に行われる例大祭では、「松迎」「山の神」などを演目にした鶺鴒神楽が奉納され、華やかな衣装と舞で大いに盛り上がります。

宮古
↓



北山崎サップ船アドベンチャーズ

景勝地「北山崎」の奇岩の穴を、小型漁船(サップ船)でくぐる60分の遊覧体験。海から見上げる高さ200mの断崖や通り穴を巧みにすりぬける瞬間はまさしくアドベンチャー。サップ船を操縦する漁師さんは周囲の案内はもちろん震災の話も聞かせてくれ、ふれあいも楽しめます。

※料金がかかります。予約も必要となります。※乗船記念&証明書がもらえる



市町村課に来ている
県内市町村研修生より
「わかまち」を紹介してもらおう
コーナーです。まだ知らなかった
岩手の情報満載です♪

今日のわかまち紹介



御所野遺跡(一戸町)

竪穴建物は
200棟以上
確認されて
います



御所野縄文公園
の東側には、四
季折々の豊かな
自然を感じるこ
とのできる「縄文
の森」があります。



「きききのつり橋」は谷を挟んで
立地する遺跡公園・博物館と駐
車場を結ぶ木製歩道橋です

「きききのつり橋」を渡ると・・・そこにはまるで縄文時代にタイムスリップしたかのような光景が広がっています。世界遺産登録を目指している「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の一つとして、一戸町に御所野遺跡があります。縄文時代中期の遺跡で、広い草原に囲まれた公園内には配石遺構や盛土遺構、複数の竪穴建物が復元されており、とても美しい景観となっています。

<もっと詳しく知りたい!>という方には、無料でボランティアスタッフにガイドしていただくこともできます。博物館には、出土した土器の展示はもちろん、巨大スクリーンとプロジェクションマッピングを駆使した展示室もあり、当時の様子を壮大に感じることができます。このほか、オリジナルグッズの購入や、土器づくり、アークセサリー作りなどの体験もできます。

「ほかほか陽気に公園を散策し、博物館で涼みながら当時の生活にふける」
そんな休日を過ごしてみませんか？

一戸町からの研修生 U氏

幣掛の滝(矢巾町)

<南昌山登山コース>
町のシンボル南昌山は標高848m、
矢巾温泉から山頂までは約2時間



幣掛(ぬさかけ)の滝

今年も夏に近づき、徐々に暑い日が増えてきました。暑い日には涼しいところに行きたくなりますよね。

そんなときは矢巾町にある「幣掛(ぬさかけ)の滝」に足を運んでみてはいかがですか？

南昌山の登山口にある滝で、その昔入山の安全を祈ってマタギが幣束をささげたといわれています。約7mの高さから白いしぶきを上げて落ちる水の流れは、清涼感たっぷり。座って足を川にのけるだけでも涼しい。最高です！

盛岡駅から車で15分から20分ほどで着くのでとってもお手軽で、すごく涼しい場所なんです！

この夏の避暑地巡りの際にはぜひ一度お立ち寄りください。(クマには注意してくださいネ)

矢巾町からの研修生 I氏



今日のTweetつばやき

<ビールの三度注ぎ>

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言中は県内でも飲食店が休業となり、お家で晩酌という方も多かったのではないのでしょうか。

今回は、お家でのビールの美味しい飲み方<三度注ぎ>をご紹介します。

- ①グラスを垂直にして、高め位置から勢いよくビールをグラスの半分程度まで注ぐ。
- ②上の泡が少なくなければ、一度目より低い位置からグラスの上(9分目程度)までゆっくりビールを注ぐ。
- ③粗い泡が消えたら、最後にもう一度ゆっくりとビールを注ぎ、ビールと泡の比率が7:3になるように調整。こうすることで、泡に苦みが集まり、ビールの苦み成分が弱まることから、普段ビールが苦手な方でも飲みやすいと感じるようです。

これから夏に向けて気温が上がり、ビールの美味しい季節になりますので、ぜひ試してみてください。(飲みすぎには要注意!)
岩手町出身 M氏

市町村課職員のTweet
コーナー。応援職員さんへの
アドバイスあり、季節の話題
や岩手の紹介あり、
ゆる〜いタッチで様々な
情報をご提供します。





市町村課から



松村総括課長

田澤行政担当課長

市町村課長並びに
調整・行政担当です。
メンタル研修・相談窓口・
フォローアップ面談など
担当します。
よろしくお願いします。

全国各地から、岩手県の被災市町村に応援職員としてお越しいただいている皆様に、厚く御礼申し上げます。

今年度は東日本大震災津波から10年目を迎えます。復興事業は着実に進んできましたが、これもひとえに、遠く住み慣れない土地に赴任し奮闘されている皆様のおかげです。新型コロナの影響により、皆様とご家族は心配や不安なお気持ちが続いていることと思いますが、我々も市町村と協力しながらサポートして参りますので、復興の総仕上げに向けて、お力添えくださいますようお願いいたします。

皆様は、岩手県に赴任されてから、仕事や日常生活などにおいて、地元とは異なる様々な経験や御苦勞をされていると思います。このKAKEHASHIは、そうした皆様の貴重な体験談などもたくさん掲載していきますので、ぜひ参考としていただければ幸いです。

岩手は広い県土の中に、四季折々の自然、地域ごとに特色を持った美味しい食材などがたくさんあります。これから「いわてライフ」を満喫していただき、末永く岩手ファンになっていただければ何よりです。

皆様が働きやすく、不安なく日常生活を送ることができるよう、市町村課も精一杯サポートさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

岩手県ふるさと振興部 市町村課総括課長
松村 達

★令和2年度第一回 フォローアップ面談★

市町村課の職員が応援職員の皆様の職場に伺って、個別面談を行います。
職場環境や生活環境など、率直なご意見をお聞かせください。

6/12(金) 大槌町(開催済) 7/13(月) 陸前高田市
7/17(金) 久慈市、岩泉町、洋野町、野田村
7/20(月) 宮古市、山田町 7/22(水) 田野畑村、普代村
7/28(火)～29(水) 釜石市 7/29(水) 大船渡市

★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp

またはFA0052@pref.iwate.lg.jp

TEL: 019-629-5236

発行元連絡先 岩手県ふるさと振興部市町村課 調整担当
mail: FA0052@pref.iwate.jp または FA0052@pref.iwate.lg.jp TEL: 019-629-5236